

白杵市 施策評価シート  
(令和4年度)

評価担当者	課名	氏名	内線
	高齢者支援課	安藤 隆文	1150

コード	I-3-7	施策名	介護保険制度の円滑な運営
施策の方針	高齢者がいきいきと安心して生活する		
まちづくりの方針	生活の土台を築き、笑顔あふれる市民が暮らすまち(健康福祉)		
5年後のめざす姿	高齢者が要介護状態や認知症にならないよう予防するとともに、要介護状態や認知症になっても、住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、必要な医療・介護予防・住まいと生活支援が包括的に確保される「地域包括ケアシステム」の深化・推進を図ります。団塊の世代が後期高齢者としてピークを迎える2025(令和7)年を見据え、介護サービス等の充実をめざします。		
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域での運動教室の立ち上げや保健・医療の専門家により短期間にサービスを提供し身体機能の向上を図る介護予防事業を推進します。</li> <li>生活支援コーディネーターや地域団体と協働して、地域の実情に応じた生活支援の仕組みづくりに取り組みます。</li> <li>高齢者が、出来る限り住み慣れた地域で生活できるよう地域密着型サービスの充実を図ります。</li> <li>認知症施策の推進として、早期発見・早期診療の体制づくりや支援ネットワークの構築を推進します。</li> </ul>		

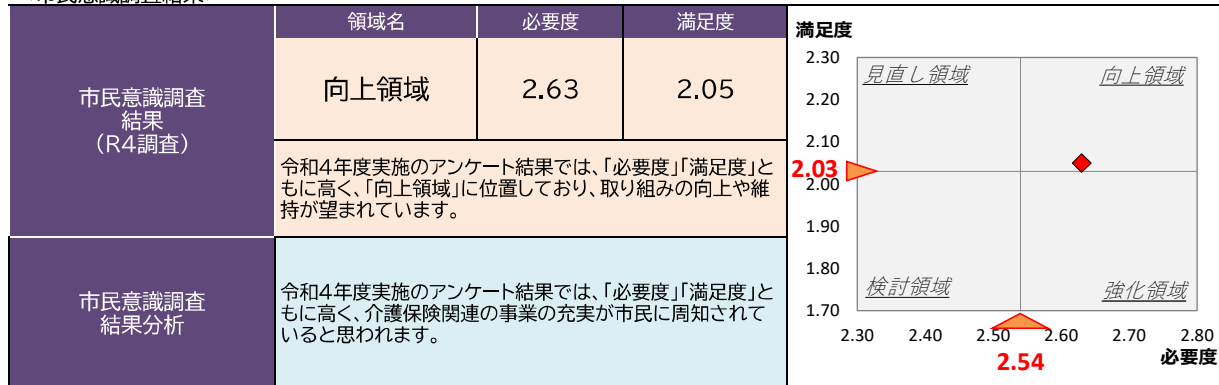
<指標>

新規指標	指標名	説明・算式・引用	実績の推移							
			単位	R1	R2	R3	R4	R5	R6	
元気高齢者の割合		〔65歳以上人口(第1号要介護認定者+第1号要支援認定者+事業対象者)〕/65歳以上人口×100	目標	%	80.9	80.9	80.9	80.9	80.9	80.9
			実績	%	81.0	81.0	80.9	81.2		
			達成率	%	100.1%	100.0%	100.4%			
生活支援など多様な新しいサービスの利用者数		短期集中C(通所・訪問)、住民主体サービス、移動支援サービス利用者数	目標	人	75	85	95	240	300	
			実績	人	36	56	108	181		
			達成率	%	74.7%	127.1%	190.5%			
			目標							
			実績							
			達成率	%						
			目標							
			実績							
			達成率	%						
			目標							
			実績							
			達成率	%						
			目標							
			実績							
			達成率	%						

指標の分析

高齢者が住み慣れた地域で生活できるよう、生活支援体制整備事業、介護予防、認知症対策など連携した取り組みが重要です。地域での活動の場として、生活支援コーディネーターを中心に新たに野津地域で店舗を活用した介護予防教室が立ち上がりました。今後も、地域の特性に応じた取り組みを進めていきます。

<市民意識調査結果>



<次年度以降の課題>

令和5年度以降の課題	元気高齢者を増やすため、自立支援事業の充実や自立支援事業を終了した方が通う地域での介護予防教室、生活支援サービスなどの仕組みが必要です。今後も、サロンの再開、立ち上げや移動支援など、各地域の特性や状況を踏まえながら内容の検討を行います。認知症に対しては、早期発見・早期診療のため、認知症短期集中チームを周知することや、地域での支援体制を構築するため、認知症の方やその家族の相談・支援を行う住民主体のボランティア活動を展開するチームオレンジの活動支援等に取り組み必要があります。
------------	--

<施策を構成する主な事務事業一覧表>

事務事業名	事業内容	担当課 ※実施した課を記入	課の重点 ※運営計画記載	事業費(単位:千円)			課長評価	公共5カ年	他の関連施策コード
				R3年度実績	R4年度実績	令和5年度年度見込み			
1 介護保険給付事業	要支援・要介護者が利用した介護サービスに対する保険給付をします。	高齢者支援課	○	4,340,313	4,221,096	4,842,650	継続		
2 地域包括支援センター事業	高齢者の総合相談、権利擁護等を白杵市医師会への委託により実施します。	高齢者支援課		52,948	57,847	57,846	継続		
3 介護予防・日常生活支援総合事業(新総合事業)	予防給付から地域支援事業へ移行された通所介護及び訪問介護サービスを行います。	高齢者支援課	○	147,312	157,361	188,925	重点継続		
4 生活支援体制整備事業	生活支援コーディネーターの配置や協議体の設置等により、高齢者が地域で出来るだけ長く生活するために必要なサービスを創出します。	高齢者支援課	○	11,521,073	12,282	14,207	重点継続		
5 在宅医療介護連携推進事業	在宅医療と介護サービスを一体的に提供し、人生の最期まで住み慣れた地域で生活できるよう支援します。	高齢者支援課	○	4,407	4,427	4,456	重点継続		
6 認知症予防・認知症対策	認知症の早期発見・早期治療や認知症支援ネットワークの構築	高齢者支援課	○	21,785	19,684	21,637	重点継続		
7									
8									
9									
10									
合計				16,087,838	4,472,697	5,129,721			

<施策の今後の展開 ~担当課長評価>

進捗状況	高齢化に伴い、介護保険の制度は、高齢者の生活に必要なサービスとして定着しています。元気高齢者を増やし高齢者が出来るだけ地域で生活できるよう、地区組織や地域包括支援センター、介護事業所、社会福祉協議会等と連携しながら、自立支援の取り組みを推進し、生活支援サービスの構築や介護予防事業の推進、認知症のネットワークの構築による見守りなどに取り組んでいきます。	課長評価
概ね順調	また、令和5年度は、団塊の世代が後期高齢者としてピークを迎える2025(令和7)年を見据え、第9期介護保険事業計画の策定に取り組みます。	重点施策であり、計画終了(2024年)までに強化する

<施策の今後の展開 ~内部評価(内部検討会)>

※以降の評価は、令和3年度~令和5年度の3カ年にかけて実施予定。

実施年度	内部評価
令和3年度実施済	-

<白杵市行財政活性化推進委員会による外部評価:最終>

外部評価	評価のコメント
-	

<白杵市行財政活性化推進委員会を受けての市の取組>

--